

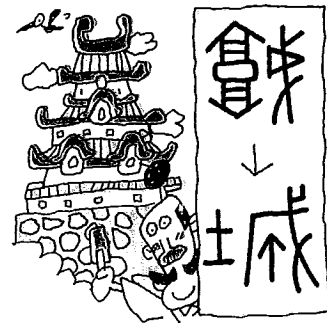
城

〔6年〕

おん ジョウ
しる

9画
カ 打 垢 城 城 城

なりたち 古い字は高樓のあ
る城郭をかたどったと、安
定の意味の成との会意形声字
外敵の侵略から町を守るため
に周囲を圍う「城壁」を表した
字。土を築いて造るところか
ら「城」という字に変わった。



▼城壁で囲んだ大きな町。都
王城：①王の住む城。王宮。
②都。

城下町：諸侯の住む城を中心
として、周囲に発展した町。

▼とりで。城。
城壁：①敵を防ぐために築い
た城の壁。②中国で、都市を
守るために周囲に築いた壁。

築城：①城を築くこと。②陣
地を作ること。

落城：敵に城を攻め落とされ
ること。

根城：①根拠(本拠)とする城。
「出城」に対して言う。②活
動の根拠地。

よみかた 城下・城外・城郭・
城主・城中・城内・城門・城
跡・宮城・古城・登城・名城
ミニ知識 城下町から発展し
た都市 弘前(城) 金沢(城)・
熊本(城)など。

城

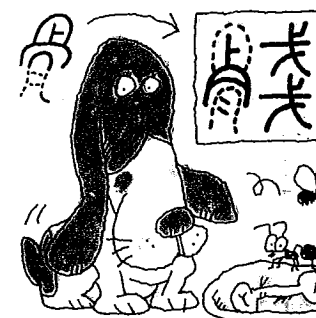
残

〔4年〕

おん ザン
すのこる・のこ

10画
ア 夕 歹 残 残 残

なりたち 旧字体は殘。戈(刃)
を交えて傷つけ合い力が弱ま
る意味の義(心)と、骨の一部を
表した夕(がつへん)との会意
形声字。鳥や獣の「食べ残し」の
残骸(さがい)を表した字。「残り
物」の意味。



▼残り。残る。残す。
残存：無くならずに残ってい
ること。例 残存勢力

残留：あとに残りどまるこ
と。

残金：残りの金。未払いの金。
残高：収支を計算して残った
金額。

残業：定刻より後まで残って
仕事をすること。また、そ
の仕事。例 残業手当

残雪：消え残った雪。特に春
になっても残っている雪。

▼損なう。傷つける。
廃残：損なわれ、廃れること。
むごい。虐げる。

よみかた 残額・残暑・残照・
残像・残念・敗残・無残
さんこう 特別なよみかた↓
名残

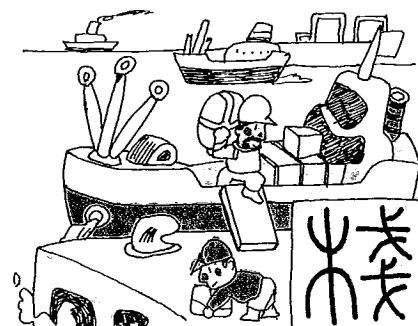
棧

〔6年〕

おん サン

10画
十 木 桄 棧 棧 棧

なりたち 旧字体は棧。浅(淺)
の意味の義(心)(呉音はサン)
と木との会意形声字。薄く削
った板「を」を表した字。物を載
せる「棚」の板・懸け橋・障子
の骨のこと。



いみじゆく
▼足場にする横木。
棧橋：①船を港につけ、客が
乗降したり、貨物を積み下
ろしたりするのに都合のよ
いように作った設備。②工
事現場で、高い所に上り下
りするために作った、傾斜
のある板の足場。

▼懸け橋。けわしいがけなど
に木をわたしてつくった道。
棧道：①切り立った崖(さか)な
どに棚のように木をかけわ
たしてこしらえた道。②崖
から崖へ懸け渡して作った
橋。懸け橋。

▼板。
棧敷：板を敷いて座れるよう
にした、普通の客席より一
段高いところにある見物席。
例 天井棧敷

さんこう 特別なよみかた↓
棧敷

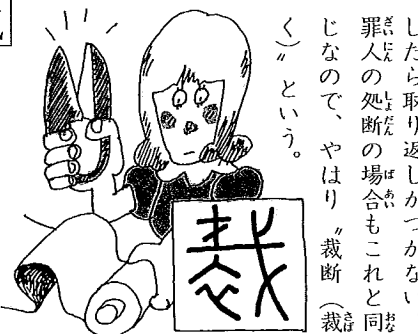
裁

〔6年〕

おん サイ
たつ・さばく

12画
土 土 土 裁 裁 裁

なりたち 切(切る)の意味を
借りた才と戈(刃)との会意で
ある戈と衣との会意形声字。
衣服を作るために布を「断つ」
ことを表した字。過って裁断
したら取り返しがつかない。
罪人の処断の場合もこれと同
じなので、やはり「裁断(さい
く)」という。



いみじゆく
▼布を断ち切る。
裁断：①布や紙などを型に合
わせて断ち切ること。②物
事の善悪や適否などを判断
して決めること。

裁縫：布を断ち切って衣服を
縫い上げること。

▼裁く。裁き。
裁判：争いを裁判官が、法に
基づいて判断すること。

裁決：物事のよしあしを裁い
て決定すること。

裁量：自分の考えで物事を取
り計らい、処理すること。

仲裁：争いの間に入って、双
方の仲を取り持ち、和解さ
せること。

▼様子。形。
体裁：①外から見た形・様子。
②世間から見られた時の格
好。用例 体裁が悪い。

よみかた 独裁・洋裁・和裁